

病院の施設基準管理を担う人材を育成する  
日本初の資格制度「施設基準管理士®」

## 「第3回施設基準管理士認定試験」 合格発表のお知らせ 76名の「施設基準管理士」合格者が誕生！

一般社団法人日本施設基準管理士協会（代表理事 田中利男）では、2018年1月に資格制度「施設基準管理士」を創設し、広く浸透させることを目指した活動を行っています。当協会が実施した第3回施設基準管理士認定試験（2021年1月30日実施分）の合格発表を行いました。結果等は次のとおりです。

受験日当日は緊急事態宣言中となり、また新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむを得ず受験を控える方も多く出ましたが、229名の方に受験いただき、施設基準への関心の高さと意欲に、当協会の役割の重要性をあらためて感じております。

- 1. 実施目的** 施設基準管理士認定試験は、一般社団法人日本施設基準管理士協会が認定する「施設基準管理士」として、病院の施設基準管理を総合的に管理・運用できる基礎的・専門的知識を習得しているかを確かめることを目的とする
- 2. 受験資格** 年齢・学歴・業務経歴等による制限はなし
- 3. 試験科目** 基礎科目（100分）施設基準管理に関する基礎的知識を問う科目（全50問）  
専門科目（90分）施設基準管理に関する専門的知識・技能を問う科目（全20問）
- 4. 試験日** 2021年1月30日（土）
- 5. 試験地** 東京都（TKP新宿カンファレンスセンター）、大阪府（TKP新大阪駅前カンファレンスセンター）  
北海道（de AUNE（デ・アウネ）SAPPORO、福岡県（パピヨン24）※同日4カ所で開催
- 6. 受験者数** 229人（受験申込者数359人）
- 7. 合格者数** 76人
- 8. 合格率** 33.2%
- 9. 判定基準** 基礎科目 80%以上（50問中40問正解） 専門科目 80%以上（20問中16問正解）

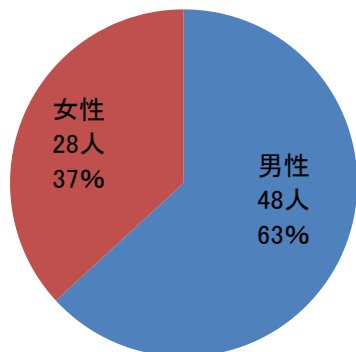
### ☆「施設基準管理士」とは

医療機関における施設基準の管理・運用の失敗は、病院経営に多大な損失を招くことから、大変重要な課題のひとつとなっています。「施設基準管理士」は、適切な施設基準の管理・運用を体系的に学び、病院運営に寄与する専門の職種です。複雑化する施設基準を理解した「施設基準管理士」の活躍が今後も期待されています。

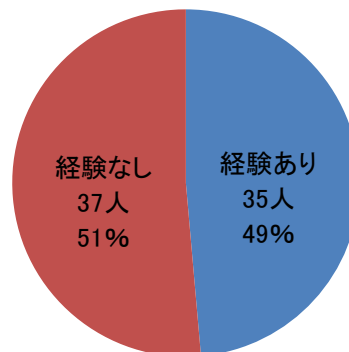
※ 2021年3月5日現在、全国各地で550人の「施設基準管理士」が活躍しています。

## 属性ごとの合格者数と割合

性別

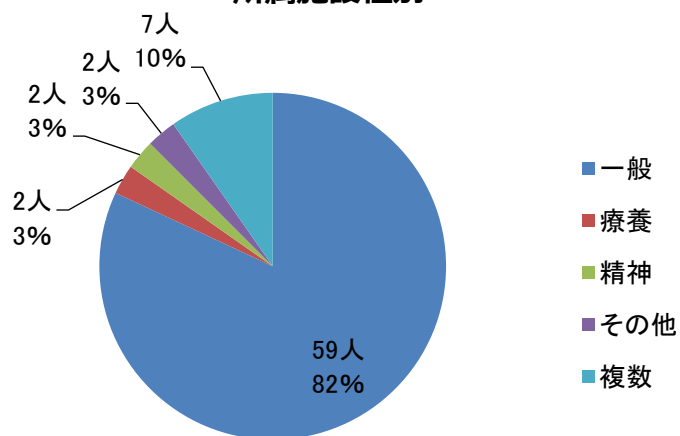


経験別



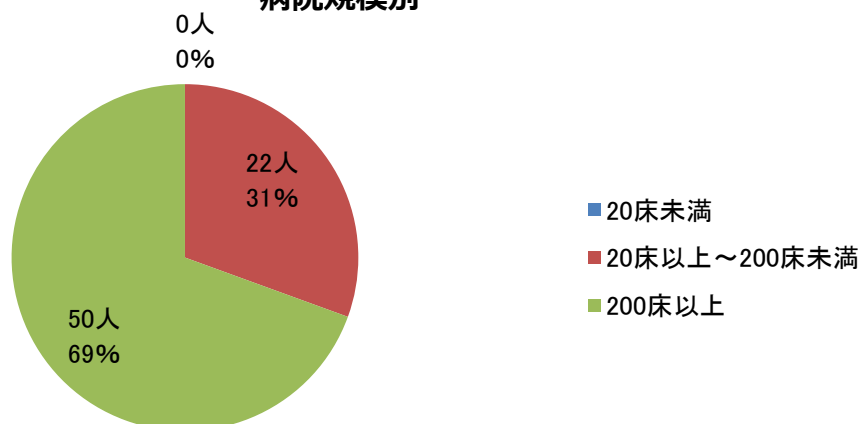
※医療機関所属: 72人 医療機関外所属: 4人

所属施設種別



※医療機関所属: 72人 医療機関外所属: 4人

病院規模別



※医療機関所属: 72人 医療機関外所属: 4人

都道府県（地区別）の合格者数

